

令和7年5月

第251号

議会 とよとみ

豊富町議会広報紙

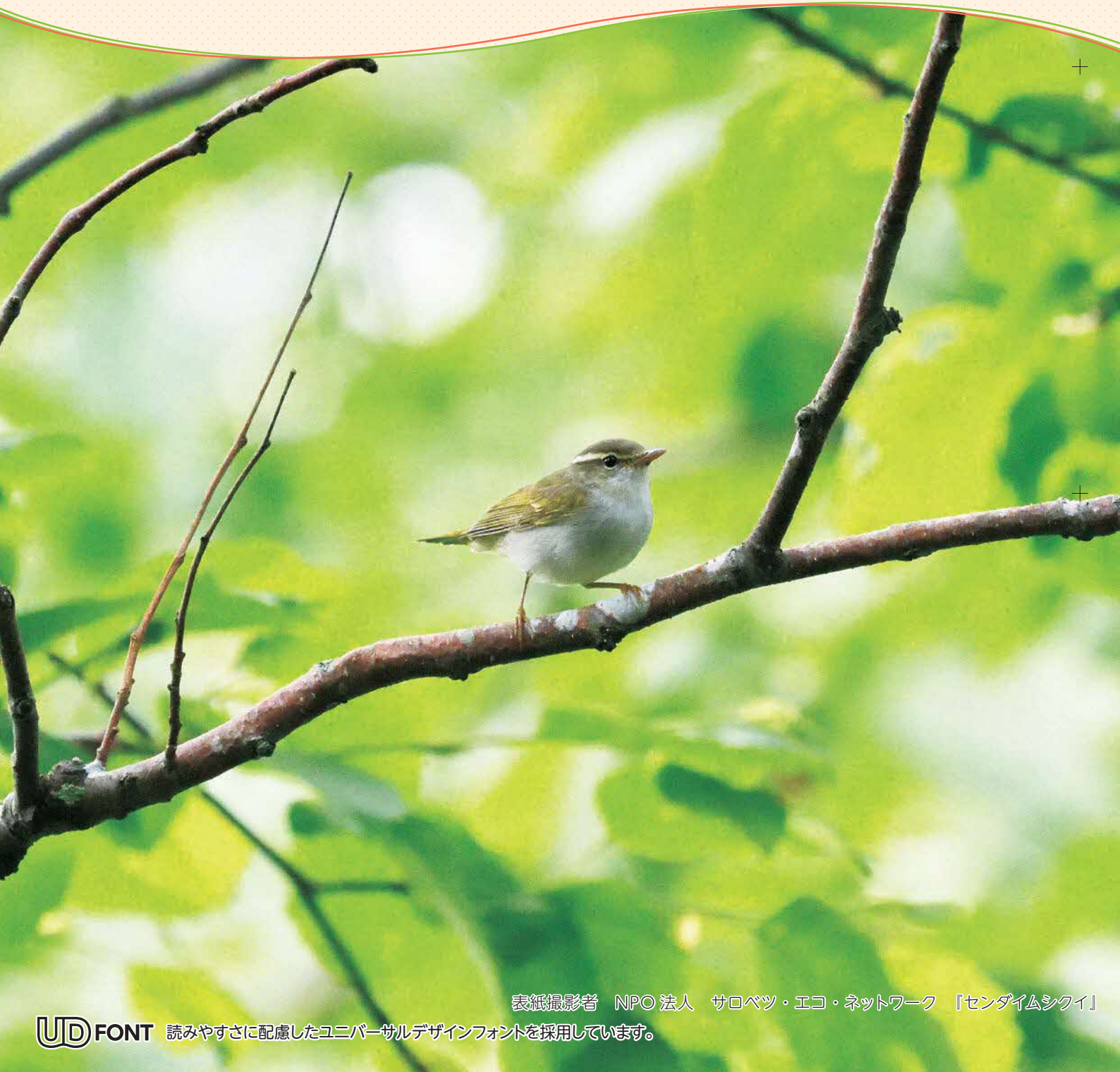
3月定例会

[3月10日~12日]

豊富町議会からのお知らせ

新年度予算特集	2
一般質問	8
議会が町のコトチェック	12
議会レポート	14
高校生の声・中学生の声	16

「議会とよとみ」はスマートフォンでも見られます



表紙撮影者 NPO 法人 サロベツ・エコ・ネットワーク 「センダイムシクイ」



遊び場整備事業の
実施状況

佐々木 誠 議員



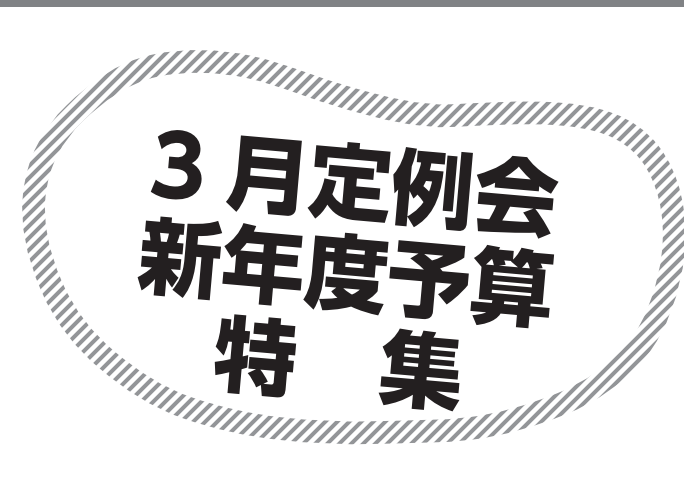
物価高対策・公営住宅等
の改修整備

佐々木政義 議員



遊び場整備で活気ある
町づくり

竹中 隆浩 議員



3月定例会
新年度予算
特集



漁業新規就業者について

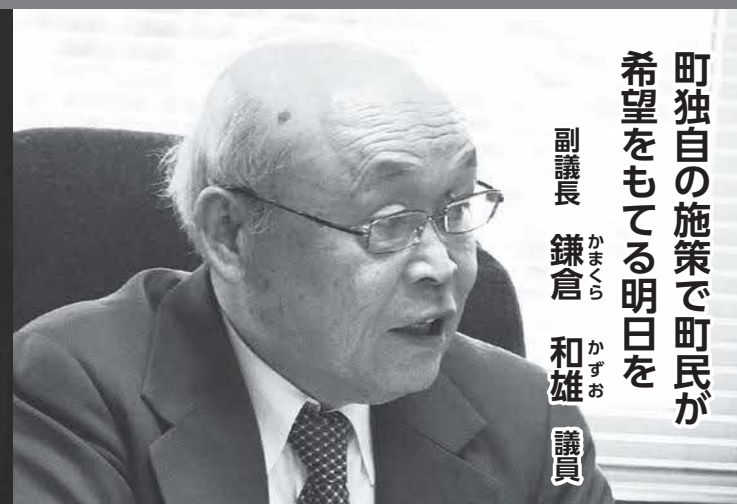
議長 千葉 久 議員

令和7年度予算 私はここを見る！



診療所の医療機器、
事務機器の更新
子ども遊び場の整備

水戸部正博 議員



町独自の施策で町民が
希望をもてる明日を

副議長 鎌倉 和雄 議員



本予算案の執行にあたり、町民生活に必要なサービスを
安定的・持続的に提供していくことを希望する

予算決算常任委員長 小笠原照美 議員

当初予算 一般会計

57億7,007万円

(前年比 10.6%増)
※金額は万円未満切り捨て



空き家対策

多々良 勝 議員



少子高齢化・物価高に
対応した支援策

前田 孝一 議員



今年度も
スタート

注目事業をピックアップ

衛生費 带状疱疹ワクチン接種事業 新規事業

501千円

带状疱疹のワクチンが予防接種法の定期接種に位置付けられ、65歳の方と70歳以上の5歳年齢ごと（70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳以上）の経過措置でワクチン接種1回あたり3,000円の助成をする。

土木費 はまなす団地防犯カメラ購入費

1,416千円

これまで、1町内団地・中央団地の公営住宅を中心に防犯カメラを設置し、昨年度と今年度のはまなす団地への設置で公営住宅への設置は一旦終了する。

農林水産業費 デーリーパートナー推進協議会補助金 1,180千円

地域農業の維持発展のため、後継者対策である婚活事業「ともこい事業」を継続実施するほか、町内異業種交流「ともだち交流会」の2回実施により、町内の若者たちの交流促進を図り、仲間づくり・ともだちづくりの気運醸成を図る。

商工費 3市町回遊ふたンプラリー記念品代 69千円

ガンダムマンホールを持つ「豊富町」「稚内市」「天塩町」を巡るスタンプラリーの景品として、そのキャラクターのマグネット（ドム）400枚・クリアファイル（ガンダム）100枚を製作する経費となる。

予算決算常任委員長の審査報告

おがさわら てるみ
予算決算常任委員長 小笠原 照美

本委員会は、3月10日、一般会計をはじめ各特別会計及び各事業会計予算案の付託を受け、3月11日から12日までの2日間にわたり審査を行い、その結果、各会計予算案につきましては、採択すべきものと決定いたしました。

今後の予算執行につきましては、事務事業などを十分精査し、経費の削減に努めるとともに、各種事業の実施にあたりましては、早期の適正な執行を強く望み、さらに創意工夫により、健全財政が堅持されますことを希望します。



予算審査とは？

議員は1年間の計画をもとに、町から予め提出された「当初予算」に対して、町民の声が反映されているかを確認するため、予算決算常任委員会に付託して慎重に審査し、決定する必要があります。

今回は、実際に行われた予算審査の質疑応答の一部をご紹介します。

駅前看板（アーチ）修繕

商工費

「豊富の顔」として キャラクターの活用を

佐々木誠議員 現状のまま放置では、みすばらしい姿でかわいそうな感じがする。

佐々木政義議員 駅前の看板は、豊富の顔でもあるので、キャラクター（豊富水田等）を活用し、ラッピングを計画しては？

商工観光課長 新年度予算では計上されていないが、お客さんを迎えるゲートとして造っていく必要があると思っている。改修か新設かを早急に考える。

町内会ゴミステーション設置補助金 衛生費

修繕可能となる 十分な予算の確保を

佐々木誠議員 年度途中で急遽、ゴミステーションが壊れて修理が必要となった際に「予算が無いので修理できない」と言われたことがある。各町内会と相談し予算を増額しては？

副町長 計画的に修繕している。急な対応が可能なように予備も見込んではあるが、予算が不足する場合は補正等で対応する。

住宅建設等支援助成金

土木費

新築住宅だけでなく 中古住宅取得時の支援は

千葉議長 町民の要望としては、新築住宅への助成だけでなく、中古住宅を取得した方への助成は考えないのか？

中古住宅を購入し豊富町に定住しようとしているのに一切ないのはどうかと思う。

建設課長 現在、中古住宅・不動産売買に関する補助金はないのが実情であるが、中古住宅を

購入してからリフォームするときに補助金を活用している方は一定数いる。

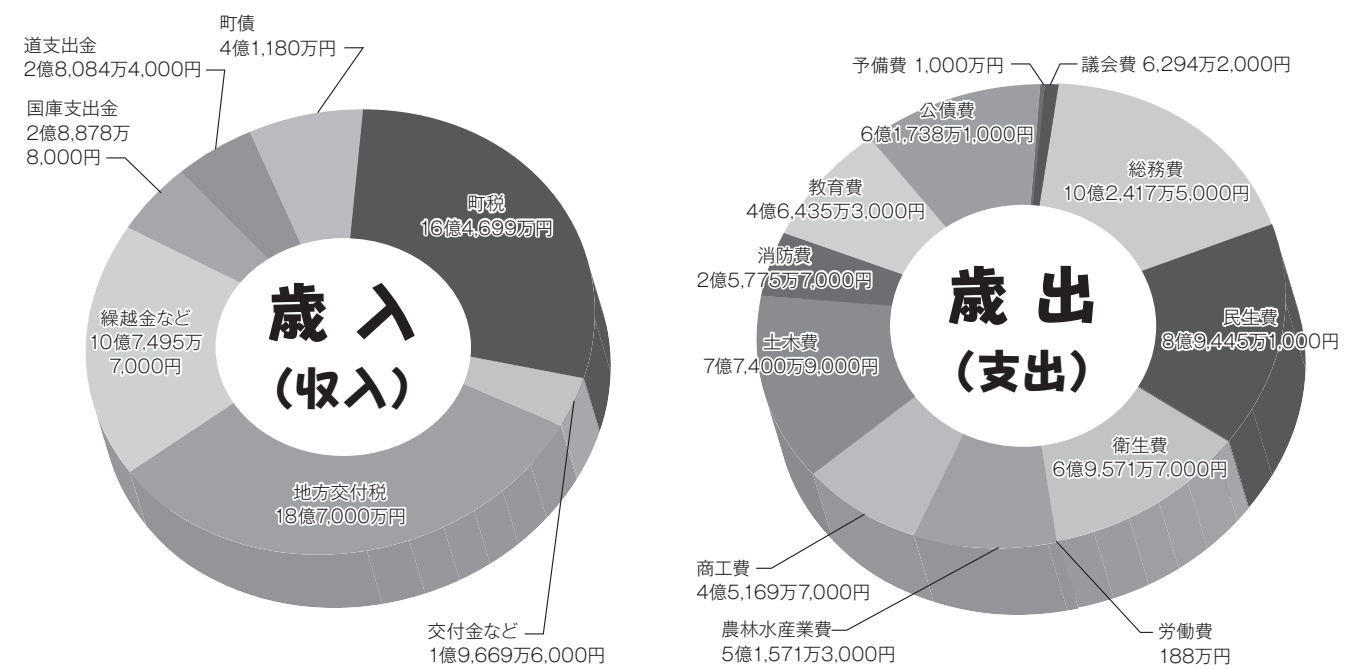
千葉議長 リフォームは2割（100万円限度）補助であり、新築に300万円の補助ができるのであれば、中古住宅を取得したら100万円の補助をするくらいの感覚でやっていかないとダメじゃないかと思う。

町長 空き家バンクの状況を見ても、売る側と買う側の意識が乖離しているところがあり、相場感も含めて今後どのような形で進めていくか考えていきたい。

令和7年度各会計予算

会計名		令和7年度当初予算額	令和6年度当初予算額	伸率
一般会計 特別会計 公営企業会計	一般会計	57億7007万5千円	52億1730万円	10.6%
	国民健康保険	6億448万4千円	6億4891万4千円	-6.8%
	後期高齢者	6910万5千円	7064万6千円	-2.2%
	国保診療所	5億7807万3千円	4億9373万8千円	17.1%
	介護保険	5億906万9千円	5億698万5千円	0.4%
	介護サービス	423万1千円	552万円	-23.4%
	簡易水道	4億6675万9千円	4億9550万7千円	-5.8%
公営企業会計	公共下水道	4億2688万9千円	5億1847万5千円	-17.6%
	ガス	1億2064万5千円	7861万3千円	53.5%
合計		85億4933万円	80億3569万8千円	6.4%

一般会計5,770,075千円の内訳



＊用語解説＊

【歳出】

- 総務費▶場の維持管理、地域振興などに関するお金
- 民生費▶保育園、児童手当、高齢者、障がい者福祉などに関するお金
- 衛生費▶ワクチン接種、ごみ処理などに関するお金
- 土木費▶道路整備や除雪などに関するお金
- 公債費▶町債の返済に関するお金

【歳入】

- 町税▶住民税や固定資産税などの税金
- 地方交付税▶自治体の規模や人口などに応じて国から交付されるお金
- 国庫・道支出金▶事業に対して国や北海道から補助されるお金
- 町債▶事業を行うために借りたお金

3月定例会のあらまし

3月定例会は、令和7年3月10日から12日の会期3日間で開かれました。一般質問では2名の議員が登壇し、町長へ5件の質問をされました。また、町長から提出された5件の条例改正、2件の指定管理者の指定、1件の選任同意、2件の普通財産の貸付料減免、10件の補正予算、9件の新年度予算については、全て原案可決及び採択されました。

国民健康保険税条例 一部改正

令和7年度税制改正により、基礎課税額にかかる課税限度額改正とともに、国民健康保険税の資産割を廃止します。また、低所得者に対する軽減措置も見直しとなります。

区 分	医療分		支援分		介護分	
	改正後	改正前	改正後	改正前	改正後	改正前
所得割	7.58%	7.58%	2.88%	2.88%	2.41%	2.41%
資産割	0%	14.7%	0%	5.63%	0%	4.2%
均等割	33,000円	33,000円	10,000円	10,000円	14,200円	14,200円
平等割	32,000円	32,000円	9,500円	9,500円	10,000円	10,000円
限度額	660,000円	650,000円	260,000円	240,000円	170,000円	170,000円

軽減判定所得 ※【 】は改正前の数字です。

軽減割合	世帯主及び被保険者当の軽減判定所得（前年所得） ※基礎控除額= 43万円
7割軽減	基礎控除額+ 10万円×（給与所得者等の数－1）以下
5割軽減	基礎控除額+ 30.5万円【29.5万円】×（被保険者数）+ 10万円×（給与所得者等の数－1）以下
2割軽減	基礎控除額+ 56万円【54.5万円】×（被保険者数）+ 10万円×（給与所得者等の数－1）以下

＊用語解説＊

- 医療給付費分「医療分」▶医療機関に支払う診療報酬分
- 後期高齢者支援金分「支援分」▶後期高齢者医療制度を支えるために保険者が負担する分
- 介護納付金分「介護分」▶40～64歳までの方の介護保険料相当分

令和7年度町政執行方針



豊富町長 河田 誠一

私にとって本年は折り返しの年になりますが、この間町民の皆様からいただいた温かいご支援と、議会議員の皆様から賜りましたご理解・ご協力に対し、心から深く感謝を申し上げます。

コロナ感染症も落ち着きをみせ、日常が戻ってきましたが、円安基調や諸物価高騰が地域経済や生活に多大な影響を与えております。

先行きが不透明な情勢であります、しっかりと情勢分析を行い堅実な行政運営を進めてまいります。

要望されておりました、子どもたちの遊び場整備を進め、一次産業の振興を推進し、福祉社会をさらに推し進め、持続可能な豊富町を子や孫たちに、そして未来に継承できるよう、町民の皆様とともに全力で「笑顔で豊かに暮らせる町づくり」を推進し、施策に取り組んでまいります。



かまくら 鎌倉 かずお 和雄 議員

問

保育園児・小中学校生徒及び高校生徒の「隠れ教育費」における保護者・父兄の負担軽減施策について

町長

子育て世帯への支援は必要であり国の動向を注視し検討する

教育長

支給方法等について前向きに首長部局と検討する

町長 ①保育料については、令和元年から子ども子育て支援法の改正により、3歳から5歳の保育料が無償となっており、0歳から2歳は所得割課税額等に応じ保育料の負担をいただいています。
また、平成29年度から北海道が創設した、多子世帯の保育料軽減支援事業により、一部の低所得階層における世帯の第2子以降で3歳未満児の保育料が無償となっております。給食費については、保育園を利用

議員 少子高齢化が進む中で、人口減少に少しでも歯止めがかかる、他にない提案・施策、特に「隠れ教育費」と言われる項目について伺います。
①保育園では、保育料・給食費について一部の助成があるものの、保護者の負担が高額と思われる、未来ある児童の健全育成には、町民挙げて取り組むべきと考えます。
よって、保育料・給食費は、全額町費負担すべきと考えますので、町長の健全育成の考えを伺います。
②中学校入学では、制服やジャージが決められており、これも高額となっているため、助成等の施策を講じられないか伺います。
さらに、成長過程での給食は欠かすことができないと考えます。
現在は、給食費の半額助成を行っています。下期において稚内市では、全額助成を行うと予算化をしていることもあり、小学校・中学校・高校においても、これの全額助成に踏み切る考えがないのか、子供たちの健全育成について、教育長の考えを伺います。

議員 寿湯が廃止となり、住民は憩いの場・ふれあいの場がなくなると嘆いており、また、起点が豊富駅前で5町内地区の温泉利用者が

町長

地域公共交通活性化協議会で利便性や継続性を協議検討する

問

温泉行きバスの起点変更・ハイヤー利用券の増券について

①始発地を担い手会館前やセミナーハウス等、5町内の利用者に対応し

議員 中学生の制服やジャージについて、保護者の負担はかなりの大きいと思っております。前向きとはいったいどうするかを教育長に伺います。
教育長 高校生に対して全額補助をしており、中学生にも必要ではないかと考えております。補助金額

される保護者の負担軽減支援策として、令和6年度より給食費の半額減免を実施しております。
子育て世帯の支援は必要であると考えており、先般、国の令和7年度予算で3党合意の中で、令和8年度から幼児教育保育の支援拡充に取り組み内容が盛り込まれておりますので、国の動向を注視しながら検討させていただきますと考えております。
教育長 ②中学校入学時の制服・ジャージの購入費助成については、高額なものとなっております。今後、支給方法や要綱制定等も含め、給食費の全額助成と併せて首長部局と前向きに検討してまいりたいと考えております。

議員 やり方によっては、すぐにできる問題と想っていますし、生徒や父兄に理解される方向性に向かうべきと思っております。今年度早い段階で、できれば4月中にできないか再々質問させていただきます。
町長 新年度となりますと時間的に厳しいものがありますし、義務教育の部分です。当町だけ調整するというのは他町村にも影響してきますので、他町村とも協議をさせていただいて、理解を得て進めて行きたいと考えております。
教育長 4月からは非常に難しい部分もあります。中学生となると成長期で体が大きくなるので、1回が良いのか2回が良いのかというところも十分協議を進めないと難しいことだと考えております。

ココが聞きたい！

一般質問



一般質問とは？

議員が町の事務の執行状況や将来の方針について、町長などに説明・報告を求め町が町民のための適切な町政運営を行っているかを確認するものです。

今回は2名の議員から一般質問が提出されたのでご紹介します。

10番 かまくら 鎌倉 かずお 和雄 P9

- (1)保育園児・小中学校生徒及び高校生徒の「隠れ教育費」における保護者・父兄の負担軽減施策について
- (2)温泉行きバスの起点変更・ハイヤー利用券の増券について
- (3)公営住宅敷地内の家庭菜園への表土更新について

4番 おがさわら てるみ 照美 P11

- (1)役場職員及び教職員の生活環境（住居）の整備について
- (2)陸上競技場の整地について

た地点とならないか
 ②現在、ハイヤー利用券を補助してありますが、利用者に聞きますとかなり足りないという話で、5町内地区関係では交通機関自体が無いため歩く必要があり、冬場では健康上の問題が考えられるため、利用券の増券ができないか
 ③車所有者がいれば制限される要綱があり、例としてご主人等が車で外出等の場合、配偶者等は利用ができないため、条文を削除し、利用の拡大を図るべき

町長 ①路線バスの始発地の変更については、道路運送法に基づき、路線バス事業者からの起終点及び停留所に関する届出による運輸局の許可が必要となりますので、路線バス事業者との協議が必要ですが、今後、町内全体の交通体系等について、連合町内会長をはじめ交通事業者等と協議する機会がある地域公共交通活性化協議会のなかで、町民の皆様の利便性や継続性を協議検討いただくことになっており、計画を踏まえて検討してまいりたいと考えております。

②ハイヤー利用券の増券については、65歳以上で車を保有しない方にハイヤー初乗り基本料金相当額（720円）を申請者1人につき、年間24枚を交付しております。利用状況は令和5年度実績で利用率は58・3%で、交付した24枚全て使用した方は22・6%という状況です。今後策定される地域公共交通計画を踏まえ、ハイヤー会社とも協議を行い検討してまいりたいと考えております。

③適用除外の規定については、高齢

者の運転免許返納後にこの助成制度を利用いただき、安心安全に移動することができるよう定めているものです。

議員 今後の地域公共交通計画を踏まえ、各種助成制度等を検討してまいりたいと考えております。

議員 ハイヤー券について、利用率では周知徹底や説明の仕方が必要だと思えます。

町長 温泉までバスで行こうとしても、バス停まで行くのに時間がかかる。担い手会館から歩いて駅まで行こうとすれば、昇降に不自由な方もいますので、券を増やしていただけないか再度質問します。

町長 ハイヤー券の増券については、町民の皆さんが行きたいところへ行けるということが何よりも大事なことであり、ハイヤーの台数にも限りがありますので、地域公共交通活性化協議会を立ち上げましたので、いろいろなものを駆使しながら町民の皆様の利便性を追求していききたいと考えております。

議員 5町内は交通網が無く、買い物バスも火・木曜日に走らせていますが、ふれあいセンターが休みのため、別な方策も考えなくてはならないと思っています。

そういう部分でもハイヤー券を増やしてもらって、家から行って家に戻る方策でないと、冬期間に万が一があった時、大変なことになりますので、再々度の質問をいたします。

議員 ①既存の住宅環境では結婚のスタートラインに立ちにくく子育てできる環境にあると思えます。

町長 建設の時期にあると思えます。また、豊富中学校の校長宅等が、学校敷地内あるいはその近隣に住宅が設置されていくと、危機管理上から設置すべきと考えますが、町長の考えを伺います。

町長 職員住宅の状況については、世帯向け職員住宅は一戸建て・二軒長屋ともに、昭和40年代から50年代半ばに集中して整備されたもので、改修等を行い入居いただいています。

単身者向け職員住宅は昭和56年に10戸、令和2年に借上住宅として12戸となっております。

職員が結婚を機に、子育てができる住宅環境の整備は大事であると認識をしており、職員住宅の整備は、財源的に町全体の事業との兼ね合いもあり、今後具体的な整備の手法などの検討を行ってまいりたいと考えております。

教育長 職員住宅については、豊富中学校建設時に近隣の教職員住宅の建設を検討しましたが、当時は地権者に売却意思がなかったため、住宅建設は断念した経過があります。危機管理体制として、夜間管理業務の委託と防犯カメラで対応を行っております。

現在地権者に売却意思があると確認していますが、土地取得に際し明確な使用目的がないと難しいため、豊富中学校を含めた教職員住宅の改修整備計画を作成し検討してまいりたいと考えております。

町長 現在、有償運送で稚咲内へ行っているラッピングバスがありますが、時間的に合えばその辺

を検討させていただきたいと思えます。

問 公営住宅敷地内の家庭菜園への表土更新について

町長 表土の提供について要望を伺いながら対応する

議員 ③公営住宅入居者が庭先で家庭菜園を楽しむ方がいます。

入居時には、家庭菜園用の表土を入れたと記憶していますが、経年劣化により、作物の生育に支障をきたしていると感じます。この状況に対し、希望者に表土更新等の施策ができれば伺います。

町長 公営住宅入居者の表土の提供については、以前に実施した経過もあり、入居者の要望等も伺いながら対応してまいりたいと考えております。

議会へ声を届けてみませんか？

豊富町議会では、今後の議会活動への参考とするため、町民皆様からの「ご意見・ご要望」を随時受け付けております。

豊富町役場1階ロビーに議会投書箱の「議会への声」を設置しております。

皆様の率直な「声」をお待ちしております！



議会へのご要望

スマートフォンをご利用の方はこちらから詳細が確認できます。



議員 常任委員会でも何度か現場を見ましたが、相当古いです。直すのであれば、新しい住宅とかえてはどうかとその当時から言っており、なかなか進まない状況で、若い職員が結婚した時に古い住宅に入るよりも、今の人は、住宅環境をきちんとしないと子育てできないという時代ですから、その辺は良く酌んであげて、早い時期にやっていたきたい。

町長 古いよりも新しいものが良いというよりは、重々わかります。ただし、庁舎の建設やいろいろな課題を抱えておりますので、トータル的に職員の福利厚生もしっかり対応し、その中でしっかりと政策を進めてまいりたいと考えております。

問 陸上競技場の整地について

教育長 起伏修正等の整地は今後の方向性を検討する

議員 管内の中大連陸上大会を控え、豊富中学校の陸上部員も充実しており、練習するにも現状のコース路面では十分な練習にならないと思われるので、雪解け後速やかに整地すべきと考えますが、教育長の考えを伺います。

教育長 ①本町の陸上競技場は公認競技場ではありませんが、大会としては宗谷地区中学校陸上競技大会のみが毎年開催されています。

今後の大会のあり方は、数年後には宗谷で開催されなくなる可能性もあるようですが、使用がある以上は支障なく使用させる必要があるため、起伏修正等、整地についても今後の方向性と併せて検討してまいります。

議員 本町は合宿の町で有名です。セミナーハウスの利用率も上がっていますので、陸上競技場とセッ

教育長 雨が降った時に陸上競技場がすぐ使えず、どろどろの状況で練習すると起伏ができます。その部分を考えて整備を行っており、以前、スポーツランドを入れた経過があります。風で飛ばされ、水も溜まるという条件があります。合宿の町で宣伝しておりますので、サッカーも含め一体的に整備を考えた、金銭的なこともありますが、今後協議していききたいと考えております。

問 役場職員及び教職員の生活環境（住居）の整備について

町長 町全体の事業との兼ね合いと具体的な整備の手法を検討する
教育長 教職員住宅の改修・整備計画を作成し検討する



おさわ てるみ 議員
小笠原 照美



町長から提案された予算案等は、総務産業常任委員会・予算決算常任委員会で慎重に審議が行われます。

「豊富町はどんなところなの？ 私たちの税金はどんなことに使われているの？」

委員会では、そんな疑問を解消するため議員から町の執行部へ様々な質問が投げかけられます。

実際に行われた議員の質問と町の回答を一部ご紹介します。

豊富町内における風力発電事業計画について

（内容） 昨年12月10日から1月17日まで方法書の縦覧が実施されており、事業実施区域の計画範囲（豊富町・稚内市・猿払村）と、風車の基数は最大45基、最短で令和9年着工等の事業計画概要が示された。

Q 停電時の電源の確保は

北海道地震のようなブラックアウトが起きたときは、豊富町の電源はどこから来るのか。

A 風車から電源が直接来ることはないが、恩恵を感じられるよう協議する

風車から電源が来ることは無く、町も同じく停電になる。

基本的には風車の電源は一括して北電にて配電することになっており、系統電源上、豊富町に直接来ることはない。

風力で作った電力を地場地消したい発想はあるが、規模的に厳しいがある。

今後、風車があるという恩恵を地元でも感じられるようしっかり

豊富町固定資産評価審査委員会委員の選任同意について

（内容） 固定資産評価審査委員会委員の定数3名のうち令和7年3月13日に任期満了を迎える1名について、再度任用するもの。
任期は令和7年3月14日から令和10年3月13日までの3年間とする。

Q 固定資産の評価方法は

年に何回実施しているのか。豊富町の評価が少し高すぎるとの話があり、実際はどのようなのか。

A 鑑定士と近郊市町村の状況で評価する

年に1回、3月に実施している。基本的には、鑑定士にお願いをして鑑定していただき、近郊の市町村の状況を見ながら評価しているので、高い・安いという話はあると思うが適切な数字と思っている。

豊富町温泉利用促進交通費助成事業実施要綱の一部改正について

（内容） 豊富町市街と温泉間で路線バスを利用する町民に対する運賃助成として、助成方法及び対象区間等を規定している要綱について、内容の一部を改正するもの。

Q 起点の対策は考えているか

5町内地区（西豊富地区）300戸についての対策は考えているか買い物バスも含めて対策が取れないか。

A 地域公共交通計画策定で検討する

バス停があるところが基本になるが、地域公共交通計画を策定するにあたって、いろんな交通手段をまとめて、線路向こうも検討していきたいと思っている。

Q 住民サービスの欠落では

基本的には寿湯が無くなったことから始まっているので、もう少し対応しても良いのではないかな。

令和6年度豊富町簡易水道事業会計補正予算

Q 管の全体的な見直しは

現在、全国的にあちこちで老朽化などで管に穴があき、それが陥没している状況を踏まえ、小さい穴のため補修は済んでいるが、全体の見直しの実施は？

A 補助事業にのりながら財源的に一番有利な方法で進めていきたい

耐用年数に近い管路が大幅に占めており、まずは補助事業を見据えながら、財源的に一番有利な方法で進めていきたい。

全国的に補助申請が多く、水道の補助金については取り合いで大変厳しい状況になっており、農地耕作条件の補助事業に振り替えながら事業を進めていく。

急な漏水や管渠破損は予測がつかないが、頻度が多い地区を中心に早急に工事を進めていけるよう進めていく。

議会とよとみ表紙写真募集中！

豊富町議会では、豊富町で撮影した写真及びメッセージを募集します。ご応募いただいた中から選定し「議会とよとみ」の表紙写真とさせていただきます。たくさんのご応募お待ちしております！

応募資格 豊富町の写真を撮影した方

募集内容 風景・人物問わず豊富町で撮影した写真と100文字以内のメッセージを募集します。笑顔になれる大人・子どもの写真や、心癒される風景写真などお待ちしております！
写真サイズはできるだけ大きく、JPG形式をお願いします。

募集期間 随時募集

応募方法 下記アドレスに、件名「議会とよとみ表紙写真」と記入し、本文にメッセージと連絡先（住所、氏名、電話番号）を記入の上、写真を送付してください。
gikaijimukyoku@town.toyotomi.hokkaido.jp



対応があつて然るべきと思っており、住民サービスの部分からすると欠落していると思う。

A 取りこぼしが無いよう多くの方が利用しやすいかたちに

今後、ルートも含めていろんな角度から検討し取りこぼしが無いよう、効率的に多くの方が利用しやすいかたちになるように計画を作っていきたいと思っている。

広報広聴常任委員会 令和6年広聴活動のふりかえり

広聴会:豊富町在宅老人デイサービスセンター

■開催日 令和6年7月17日

豊富町在宅老人デイサービスセンターは平成2年度より事業が開始され、現在は指定管理制度を導入し、安定したサービス提供が行われていますが、施設等の老朽化が深刻な状況でした。

意見・要望を踏まえ、改修(改善)された内容の一部をご紹介します。

- ・浴室の蛇口を「単水栓」から「混合栓」へ交換し取付け
- ・トイレ便器(ウォシュレット)更新とトイレの詰まり解消
- ・車椅子用体重計(1台)の更新
- ・ストーブの更新
- ・送迎バスの更新⇒令和7年度予算計上(令和7年度中に更新予定)

※利用者の安全が確保されているか、施設職員の作業の効率化が図られているか継続して調査を実施します。



広聴会:豊富町役場 若手職員

■開催日 令和6年12月16日

豊富町役場の若手職員より、日頃の活動や職場環境の課題を確認することができました。

意見・要望の一部をご紹介します。

- ・役場の施設整備…トイレの改修・暑さと寒さの解消など
- ・職場環境改善策…夏季休暇の延長・フレックスタイムの導入・副業許可基準の見直しなど
- ・住宅環境の希望…子育てできる職員住宅の増設・独身住宅に風除室が無く寒いなど

※聞き取った意見や要望を踏まえ、3月定例会において一般質問が提出されました(P8参照)。若手職員の意見が町政に反映されるよう交流を継続して実施します。



広聴会:豊富町校長会

■開催日 令和6年12月19日

町内小中学校の校長先生より、子どもたちの様子や先生の生活・勤務の実態を伺いました。

意見・要望の一部をご紹介します。

- ・中学校進学への支援(制服・ジャージなど)
- ・教職員住宅の整備
- ・陸上競技場の整備

※聞き取った意見や要望を踏まえ、3月定例会において一般質問が提出されました(P8参照)。子ども達の健全育成に必要な要望等について、継続して調査を実施します。



スマートフォンをご利用の方は
こちらをご覧ください！

議会とよみ
No249→



議会とよみ
No250→



広報広聴常任委員会 提言書を提出

To町長

令和7年3月4日に、「令和6年広報広聴常任委員会提言書」を町長へ提出しました。



提言書は、広聴活動として実施された「広聴会」において、町民の皆さまからいただいた貴重なご意見や要望をまとめて作成しており、令和6年は3団体延べ48名への聴き取りを実施することができました。

また、豊富高等学校と豊富中学校のご協力により、生徒から執筆いただいた「中学生の声」「高校生の声」が寄稿され、若い世代が抱く豊富町への想いや意見等を伺うことができました。

この提言書の内容については、町政へ反映させることをお願いし、反映されなければ「一般質問」等で追跡することを竹中委員長より河田町長へお伝えしました。

議員一同、皆さまからの声をしっかりと町執行部へ届けられるよう努めてまいります。



■JR豊富駅 駅舎の改善を！

豊富高校の生徒さんから寄稿され、豊富駅の駅舎について、スピーカーの音量や暖房の様子を確認し、JRへ報告いたしました。

様々な課題はありますが改善されることを願い、関係課より継続して要望していきます。

執筆者：豊富高校3年生 おおえ ゆうた 大江結太さん

私が考える豊富町に対する意見は駅の改善です。

私は稚内から豊富高校に通っていて野球部に入部しています。冬の期間、部活が終わってJRで帰宅

するまで駅舎で2時間程度待つことがありますが、豊富駅のストーブは17時に消えてしまう寒い中待つこととなります。また、豊富駅には駅員さんがいないのでJRなどのトラブルなどはスピーカーで放送してくれるのですが、スピーカーの音が小さかったり急に音が消えてしまうのでどのくらい遅れてるかなどの情報が全く分らず長い間ずっと外で待っていないといけないのでスピーカーを改善して情報がわかりやすくなるように対応してほしいです。

これは自分だけでなく観光客や来年以降の部活をする後輩たちのためにも治してくれると嬉しいです。お願いします。



■国道40号(元石川商店)交差点 ガードレール設置！

第4回高校生議会(令和6年9月20日開催)での一般質問を受け、10月31日に河田町長から稚内開発建設部長に「国道40号豊富市街における防護柵設置に関する要望書」を提出いたしました。3月19日にガードレール設置工事が完了し、子ども達も安心して通学ができるようになりました。



＼ 高校生の声 ＼

豊富町を住み続けたい 町にするために



豊富高校2年生

たなか りくと
田中 陸人さん



豊富町を住み続けたい町にするためには、地域の魅力を再発見し、さらに発展させることが大切だと思います。豊富町は豊かな自然や温泉といった観光資源があり、これらを活かして観光産業をより活発にすることで、経済の成長が期待できると思います。

また、移住者や若者が定住しやすい環境づくりも重要です。例えば、仕事の機会を増やすための企業誘致や、リモートワークが可能なインフラ整備、住宅支援などを行えば、住み続けたいと感じる人が増えるでしょう。

さらに、地域住民同士のつながりを強化することも大切だと思います。地域イベントや交流の場を増やし、世代を超えたコミュニティを育むことで、人々が支え合える町になります。農業や漁業といった地元産業を次世代につなげ、地域ブランドを確立することも必要です。

豊富町の自然や伝統を守りつつ、新しい取組を柔軟に取り入れることで、誰もがずっと住みたいと思える町になれると思います。



＼ 中学生の声 ＼

豊富町に一言！

豊富中学校3年生

なら きら
奈良 希来さん



私は、豊富には中高生などが遊ぶ場所が少ないと思い、遊ぶ場所を増やしてほしいと思いました。

このように思った理由は二つあります。

一つ目は、小学校低学年以下が対象の遊具しかないからです。たとえば、定住支援センターのカンガルー広場は、中学生が楽しめるものではありません。また、町内の公園もどんどん減っていきっているせいで、さらに遊ぶ場所がなくなって友達と遊びに行く機会が減りました。改善策として、中学生が遊べるような大きいアスレチックを作るといいと思います。

二つ目の理由は、町外に遊びに行きづらいことです。私達は、町内に遊ぶ場所がないので電車を利用して遊びに行こうと思いますが、電車の料金が高く、遊びに行きづらくなっています。そこで私は提案があります。それは、学生証を提示した場合、学割で半額にしてもらおうという提案です。電車を利用する人が増え、よい効果が出ると思います。

次回定例会は

6月です

(6月中旬開催予定)

議会を傍聴して
みませんか



議員は議場でどんな発言をしているのか、どんなまちづくりを考えているのか、今後の町の方向性を直接聞くことができるいい機会です。ぜひ、お越しください。

豊富町議会広報紙
議会とよとみ 第251号

発行日／令和7年5月21日

発行責任者／議長 千葉 久

編集／広報広聴常任委員会

【豊富町議会事務局】

〒098-4110 北海道天塩郡豊富町大通6丁目

TEL 0162-73-1755 FAX 0162-82-2806